

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所ノースリーフ	事業所番号	0113200984
住 所	士別市大通西 8 丁目 2 9 4 1 番地	管理者名	橋本 憲幸
電話番号	0 1 6 5 - 2 6 - 7 8 8 6	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：就労支援事業所ノースリーフ 2 階会議室 実施日程：令和 7 年 3 月 2 5 日（火）13 時～14 時 実施概要：お金について考えよう 利用者数：利用者 19 名（登録 21 名） 職員 5 名	<活動の様子>   
<目的> 今回の研修を通じ、「お金はどのようなしたら自分に与えられるか」「お金を使う際に気を付けること」を学んで、日頃の金銭管理を適切に行うことができるスキルを身につけてもらうことを目的とする。	
<成果> 今年度（R6.4 月から R7.3 月）、金銭によるトラブルに巻き込まれている方や、金銭管理がうまく出来ずに悩んでしまい仕事に影響が出た方がいたので、お金のことについて学ぶ機会を設けたが、聞いていた方からは、「生活に必要なもの」「欲しいもの」の区別をつけることが大事なことや、「欲しいもののリスト」を作成することで、改めてそのものが本当に必要なものが見やすくなったと言った感想も出たので、お金に対する考え方の意識改革につながることを期待したい。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

自分の人生を豊かにするために、お金のこと、特にお金の使い方に重点を置いた講義でした。

アンケート結果から、参加された方に講義の内容や講師の熱量が届いていることが良く分かります。

既製品では無く、講師の方が自らの言葉で作成した資料でしたので、このような良い結果になったのではないかと思います。

連携先企業（担当者）	社会保険労務士法人リブレ（社会保険労務士 吉田直史）
------------	----------------------------

利用者からの意見・評価

当日の感想はアンケートを取り保管しています（氏名を入れているため原本添付はいたしません）。抜粋して記載します。

- リストを作って【浪費】【消費】を分けることで見えるようにしていこうと思いました
- エシカル消費という言葉は初めて聞いた。作り手（生産者）の生産工程を知ることによってその物の価値を知ること大切と感じた
- 自己投資にお金を使うことの大切さを知った。講師の【子供にいろんな景色を見せるためのお金の使い方】が子供の成長につながるという話を聞いて納得をした。